



館山市 橋梁長寿命化修繕計画 【令和6度改訂】

令和7年3月



館山市 建設環境部 建設課



目 次

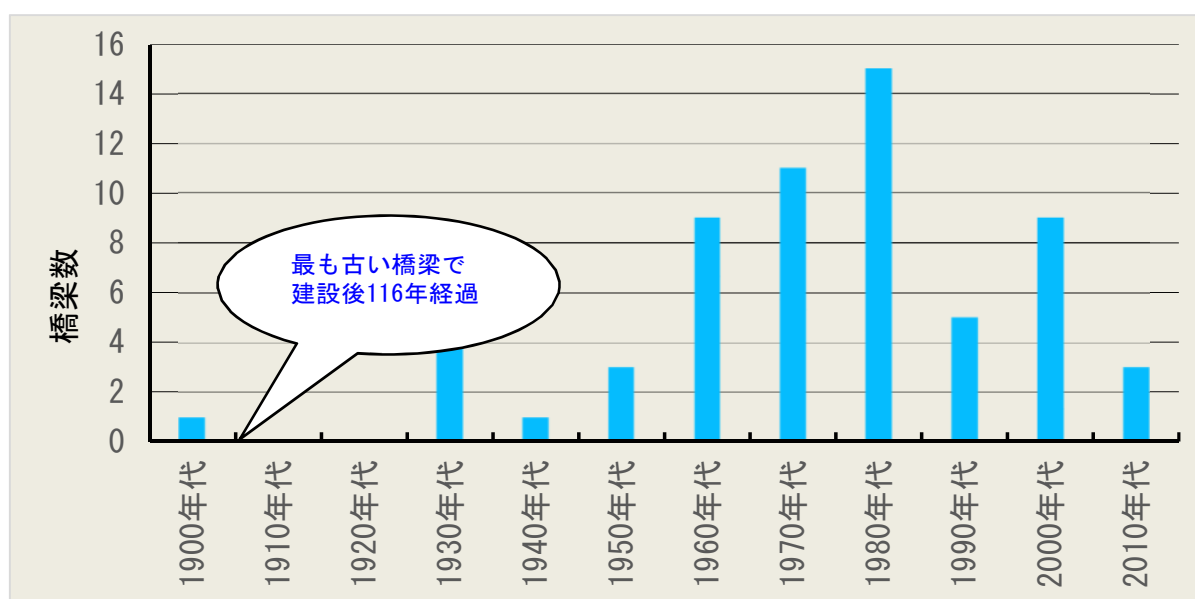
1. 橋梁長寿命化修繕計画を策定した背景と目的	1
1.1 計画の背景・目的	1
1.2 計画対象とした橋梁	3
2. 橋梁長寿命化修繕計画の基本的な方針	4
2.1 集約・撤去、機能縮小による費用削減	4
2.2 新技術による費用削減	4
2.3 橋梁定期点検診断の結果により対策工を検討	4
3. 橋梁長寿命化修繕計画	5
3.1 橋梁長寿命化修繕計画一覧表	5
3.2 中期計画	14
3.3 長期計画	15
4. 長寿命化修繕計画による効果	16
4.1 橋梁長寿命化修繕計画一覧表	16
4.2 中期計画	16
5. 計画策定担当部署	16

1. 橋梁長寿命化修繕計画を策定した背景と目的

1.1 計画の背景・目的

館山市が管理する橋梁は、現在140橋ありますが、最も古い橋梁は建設後116年が経過し、今後、高齢橋梁が増加していく懸念があります。

建設年別の橋梁数分布



橋齢不明…77橋

代表的な橋梁



館山大橋 橋長97.5m
1960年完成 現在64歳



府中橋 橋長36.2m
1938年完成 現在86歳



柳橋 橋長21.5m
1981年完成 現在43歳



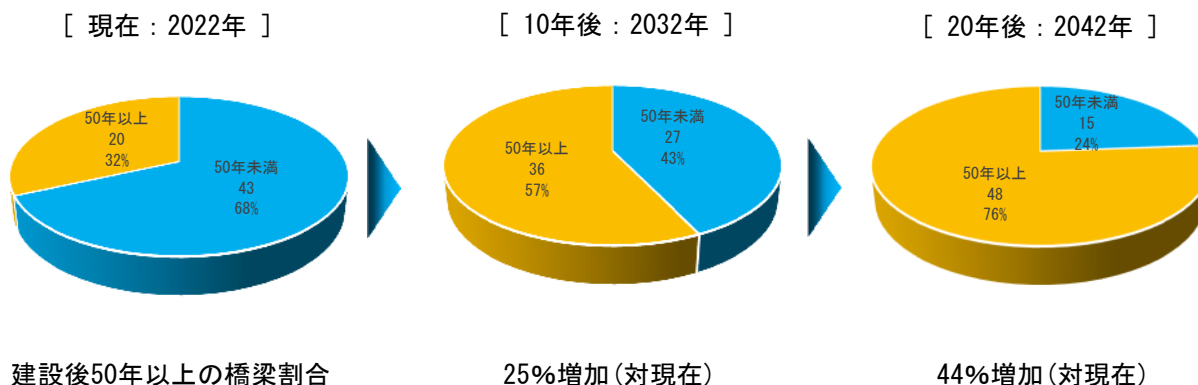
富崎橋 橋長32.6m
2010年完成 現在14歳

※2024年5月時点

館山市が管理する橋梁140橋のうち、建設年次不明橋(77橋)を除き、且つ高齢橋の目安となる建設後50年を経過した橋梁は現在で20橋(32%)ですが、20年後には48橋(76%)となります。このまま老朽化が進みますと、一斉に大規模な補修や架け替えの時期を迎えることとなり、短期間に大きな費用が発生しますので、費用不足により対応できず、本来の機能である安全性・利便性が確保されないといった懸念が生じることが予想されます。

したがって、今後、戦略的に補修等の維持管理を行うことにより、橋梁の安全性・利便性を確保するとともに、維持管理費のコスト縮減を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定しました。

■ 建設後50年以上の橋梁の数は今後増加していきます



1.2 計画対象とした橋梁

館山市内の管理橋梁140橋を対象に計画を策定することとしました。

2. 橋梁長寿命化修繕計画の基本的な方針

2.1 集約・撤去・機能縮小による費用削減

橋梁の老朽化に伴う維持管理費用の増加が懸念されるなかで、橋梁の延命化(ライフサイクルコストの低減)を図るだけでなく、利用状況を踏まえた橋梁の集約化・撤去・機能縮小の検討を行う必要があります。

集約化・撤去・機能縮小の検討対象とする構造物の条件は以下の通りとします。

- ① 大規模な修繕が多くなる橋梁であること。(健全性：Ⅳ→Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ)
- ② 迂回路が2km未満以内にある橋梁であること。
- ③ 隣接し合う橋梁があり、撤去しても支障が無い橋梁であること。
- ④ 交通量が少ない橋梁であること。

上記に該当する橋梁が、館山市が管理する橋梁が140橋の内、鋼橋およびコンクリート橋合わせて対象橋梁が14橋(内訳：鋼橋が2橋、コンクリート橋が12橋)確認され、この内、鋼橋1橋およびコンクリート橋2橋の計3橋について維持管理費用と撤去費用で比較検討した結果、3橋とも撤去した方がコスト削減につながることが確認されました。

また、地元関係者等との協議のうえで撤去が可能と判断された橋梁は積極的に検討を進めます。

短期的な目標として、令和10年度までにコンクリート橋1橋を撤去することとし、約50万円の削減を目指します。

2.2 新技術による費用削減

新技術としては、国土交通省が提供しているデータベース『NETIS(新技術提供システム)』および『点検支援技術性能カタログ』に記載された登録技術を活用します。

NETIS(新技術提供システム)は事前審査に合格した技術のみ登録され、事後評価も行われ公表されており、信頼性の高い技術です。この中から、館山市に適合する補修技術等を選定し、令和10年度までに、約50万円の削減を目指します。

2.3 橋梁定期点検診断の結果により対策工を検討

R1年度～R4年度までの定期点検診断結果および損傷図を基に、補修の新技術等を含めた最適な対策工を検討しました。また、塩害環境と一般環境が存在するため、それぞれに応じた対策工を検討しました。

2.4 予防保全型の修繕計画

従来、損傷発見後に補修を実施する対症療法的な維持管理を行ってきましたが、今後は損傷の軽微な段階で計画的に補修を行う予防保全型を実施することにより、安全性がより確保できると共に、将来的な延命化も図れると考えられます。

今後の維持管理計画として策定する橋梁長寿命化修繕計画では、予防保全型の補修計画とすることを基本とします。

3. 橋梁長寿命化修繕計画

3.1 橋梁長寿命化修繕計画一覧表

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
1	川名橋	市道3016号線	P C橋	Ⅲ	単純プレテンション P C T桁橋	逆T式	—	15.00	12.80	12.00	1970	1979	43	R3	I	R8	●		
2	府中橋	市道2076号線	R C橋	—	4径間R C T桁橋	逆T式	門型 ラーメン	36.20	5.10	4.50	1930	1938	84	R3	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・排水管取付工	451
3	鵜登川橋	市道1273号線	P C橋	—	2連・ 単純プレテンション P C床版橋	重力式	張出し 式	42.60	10.55	9.70	2000	2003	19	R1	I	R6	●		
4	新橋	市道8018号線	鋼 橋	—	2径間鋼非合成I桁橋	逆T式	張出し 式	42.30	6.20	5.00	1980	1989	33	R1	I	R6	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・ゴム劣化取替工	910
5	柳橋	市道8021号線	鋼 橋	—	単純鋼非合成I桁橋	逆T式	—	21.50	6.20	5.00	1980	1980	42	R1	I	R6	●		
6	界橋	市道8038号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	重力式	—	15.80	8.00	7.00	1970	1978	44	R1	I	R7	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	30.3
7	夕入橋	市道3016号線	P C橋	I	3連・ 単純プレテンション P C床版橋	逆T式	門型 ラーメン	38.90	9.70	9.00	1950	1957	65	R3	Ⅱ	R8	—	・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・クラック処理工 ・断面修復工(左官) または(吹付)	359
8	富士見橋	市道1091号線	P C橋	—	3連・ 単純プレテンション P C床版橋	逆T式	門型 ラーメン	35.10	5.30	4.50	1970	1975	47	R1	Ⅱ	R7	—	・ひび割れ注入工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・水切り設置工 ・排水管取付工	256
9	箱橋	市道8020号線	鋼 橋	—	単純鋼非合成I桁橋	逆T式	—	22.60	5.60	5.00	1960	1968	54	R1	I	R7	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・水切り設置工	25
10	要橋	市道1062号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	重力式	—	25.20	6.70	5.40	2000	2004	18	R1	I	R7	●		
11	三福寺橋	市道1054号線	鋼 橋	—	2連・単純鋼I桁橋	逆T式	門型 ラーメン	23.30	5.10	4.50	1960	1969	53	R3	Ⅲ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	27
12	菱沼橋	市道1048号線	P C橋	—	単純プレテンション P C中空床版橋	逆T式	—	24.90	4.80	4.00	1970	1977	45	R1	I	R7	●		
13	相生橋	市道203号線	P C橋	—	単純プレテンション P C中空床版橋	重力式	—	17.10	9.50	8.50	1990	1993	29	R1	I	R6	●		
14	真倉橋	市道344号線	P C橋	—	単純ポストテンション P C T桁橋	逆T式	—	30.50	18.80	18.00	2000	2002	20	R1	I	R6	●		
15	富崎橋	市道5049号線	P C橋	I	単純ポストテンション P C中空床版橋	逆T式	—	32.60	10.25	9.30	2010	2010	12	R2	Ⅱ	R7	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・表面含浸塗布工 ・舗装打換え橋面防水工 含む ・断面修復工(左官) または(吹付)	1002
16	大神宮橋	市道5004号線	P C橋	—	単純プレテンション P C T桁橋	逆T式	—	21.10	11.50	10.50	1990	1998	24	R1	Ⅱ	R6	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	502

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
17	久所橋	市道5014号線	P C橋	—	単純プレテンション P C T桁橋	逆T式	—	21.00	8.72	7.50	1980	1989	33	R1	I	R6	—	・排水管取付工	508
18	吉野橋	市道7052号線	鋼 橋	—	単純鋼合成I桁橋	逆T式	—	32.70	6.00	5.00	1980	1984	38	R1	II	R6	—	・塗替塗装工 (Rc-I) ・塗替塗装工 (Rc-III)	3247
19	館山大橋	市道3016号線	P C橋	III	5連・単純プレテン ションP C T桁橋	逆T式	門 型 ラ ー メ ン	97.50	8.70	7.70	1960	1960	62	R2	III	R7	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・ひび割れ注入工 ・ひび割れ充填工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・支承防錆工 (Rc-I) or (Rc-III)	1844
20	清水山橋	市道8043号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	28.10	16.40	10.60	2000	2003	19	R2	II	R7	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・ひび割れ注入工 ・水切り処理工	1010
21	麦久田橋	市道7051号線	P C橋	—	単純P C コンボ桁橋	逆T式	—	46.00	8.70	7.50	2000	2003	19	R2	I	R7	—	・スラブトレーン改良工	55
22	柚ノ木橋	市道7051号線	P C橋	—	単純P C T桁橋	逆T式	—	40.00	8.70	7.50	2000	2006	16	R2	I	R7	—	・ゴム劣化取替工	314
23	汐入橋人道橋	市道3016号線	鋼 橋	I	単純鋼中路式板桁橋	逆T式	—	47.50	4.24	3.20	2010	2011	11	R3	II	R8	—	・塗替塗装工 (Rc-I)	264
24	桜田橋	市道2116号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.20	8.10	5.20	不明	不明	不明	R1	II	R7	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・ひび割れ注入工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・目地取替工	211
25	葛原橋	市道2138号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.30	7.15	3.40	不明	不明	不明	R1	II	R7	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・ひび割れ注入工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・目地取替工	181
26	古那古橋	市道2117号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.50	5.00	4.60	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
27	小原橋	市道2121号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	4.60	4.50	4.40	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
28	大溝橋	市道2111号線	R C橋	—	単純R C 中実床版橋	壁式	—	2.60	3.60	3.30	不明	不明	不明	R1	II	R7	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	4.4
29	下どんどん橋	市道3006号線	R C橋	—	単純プレキャスト床 版橋(加圧コンクリートスラ ブ)	重力式	—	8.60	4.00	3.20	2000	2009	13	R3	I	R8	—	・排水管取替工	71
30	中入会橋	市道2013号線	R C橋	—	単純R C 床版橋	重力式	—	2.20	4.50	4.50	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
31	下入会橋	市道2017号線	R C橋	—	単純プレキャスト 床版橋	受梁	—	3.10	2.60	2.00	不明	不明	不明	R1	I	R6	●		
32	川崎橋	市道2060号線	P C橋	—	単純プレション P C 床版橋	逆T式	—	8.90	5.22	4.00	2000	2000	22	R3	I	R8	●		
33	無名橋	市道1123号線	R C橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	6.80	6.23	5.00	1980	1988	34	R3	I	R8	●		
34	田辺前橋	市道9019号線	鋼 橋	—	単純H型鋼橋	重力式	—	10.30	4.45	3.60	1980	1981	41	R3	II	R8	—	・支承防錆工 (Rc-I) or (Rc-III)	12

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害 対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
35	上浜田橋	市道1129号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	4.40	6.17	5.60	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	175
36	北原橋	市道1196号線	RC橋	—	単純RC床版橋		—	2.20	6.07	5.90	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
37	小松原橋	市道1105号線	RC橋	Ⅲ	単純RC床版橋	重力式	—	2.40	2.50	2.20	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	3.3
38	大作橋	市道8012号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	3.10	3.92	3.50	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
39	中の橋	市道1070号線	鋼橋	—	単純鋼鈑桁橋	重力式	—	4.60	4.55	4.00	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	—	・ひび割れ樹脂塗布工 ・ひび割れ充填工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	22
40	富士橋人道橋	市道1050号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	7.20	2.00	1.40	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
41	蛭ヶ島橋	市道1037号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	5.50	4.50	4.00	1980	1983	39	R1	I	R7	●		
42	仲通橋	市道134号線	RC橋	—	単純RC床版橋	石積	—	3.20	1.50	1.20	不明	不明	不明	R3	I	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工	1
43	橋橋	市道369号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.40	8.50	8.00	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付)	0.22
44	安布里橋	市道1029号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	3.40	5.20	4.20	1980	1984	38	R1	I	R7	●		
45	金堀橋	市道1234号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	4.60	11.00	10.50	2000	2002	20	R3	I	R8	●		
46	裏町橋	市道1038号線	RC橋	—	単純RC中実床版橋	重力式	—	3.40	4.50	4.30	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・水切り設置工	3.3
47	梅田橋	市道192号線	PC橋	—	単純プレテンション PC床版橋	重力式	—	14.50	5.00	4.00	1990	1991	31	R3	I	R8	●		
48	どんどん橋	市道149号線	鋼橋	—	単純鋼鈑桁橋	重力式	—	5.00	2.80	2.50	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・水切り設置工	13
49	芦谷橋	市道149号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	5.30	7.80	7.00	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
50	海磯橋	市道1049号線	RC橋	—	単純プレキャスト 床版橋	重力式	—	2.60	2.70	2.60	不明	不明	不明	R1	I	R6	●		
51	富士橋	市道1050号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	4.60	4.70	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・水切り設置工	5
52	戸倉橋	市道361号線	鋼橋	—	2連・単純H型鋼桁橋	重力式	壁式	7.30	3.74	3.40	不明	不明	不明	R3	Ⅲ	R8	—	・ひび割れ充填工 ・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅰ) ・水切り設置工 ・当て板補修工 または主桁切断工	1638
53	見余橋	市道341号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.20	4.40	3.60	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
54	田中橋	市道7012号線	RC橋	—	単純RC床版橋	壁式	—	4.30	3.70	2.70	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
55	和田橋	市道7011号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	3.00	4.85	3.20	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
56	谷の橋	市道7008号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	4.10	4.30	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
57	由義橋	市道7001号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	1.90	4.30	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
58	3号永代橋	市道7022号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	4.50	5.00	4.70	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
59	2号永代橋	市道7016号線	鋼 橋	—	単純鋼鉄桁橋	バイル ベント 式	—	6.00	4.03	3.60	不明	不明	不明	R3	Ⅲ	R8	●		
60	境橋	市道7050号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	RC側壁	—	2.60	5.00	4.60	1940	1940	82	R3	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工	107
61	堂の下橋	市道7016号線	鋼 橋	—	単純鋼鉄桁橋	重力式	—	5.60	4.10	3.60	1960	1967	55	R3	Ⅲ	R8	—	・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-I) ・ 水切り設置工 ・ 支承防錆工 (Rc-I) or (Rc-Ⅲ) ・ 当て板補修工 または主桁切断工	155
62	郷津橋	市道7030号線	石 橋	—	石積アーチ橋	石積	—	4.90	3.65	2.30	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R8	●		
63	奥ノ橋	市道7025号線	R C 橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	3.60	21.40	21.10	不明	不明	不明	R3	I	R8	●		
64	岩崎橋	市道7026号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	6.70	4.30	4.00	1970	1973	49	R4	Ⅱ	R9	—	・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工	102
65	前田橋	市道7026号線	鋼 橋	—	単純鋼鉄桁橋	逆 T 式	—	6.40	4.60	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R8	—	・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	174
66	上水道橋	市道276号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	3.70	4.30	4.30	不明	不明	不明	R4	Ⅱ	R9	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工 ・ 洗堀防止工	376
67	下水道橋	市道276号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	3.80	3.20	2.90	不明	不明	不明	R4	I	R9	●		
68	島田橋	市道280号線	R C 橋	—	石積アーチ + ボックスカルバート	石積 RC側壁	—	5.30	5.80	3.50	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R9	●		
69	香3号橋	市道4001号線	R C 橋	—	単純プレキャスト R C 床版橋	重力式	—	4.10	5.50	5.00	不明	不明	不明	R3	I	R9	●		
70	香4号橋	市道4002号線	R C 橋	Ⅲ	単純 R C 床版橋	重力式	—	4.00	3.00	2.80	不明	不明	不明	R3	I	R9	●		
71	神宿橋	市道4006号線	R C 橋	—	2径間連続 R C T 桁橋	バイル ベント 式	バイル ベント 式	7.20	3.70	3.40	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R9	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 洗堀防止工	354

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
72	向原橋	市道4022号線	RC橋	—	単純RC中実床版橋	逆T式	—	2.2	2.00	1.80	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	14
73	番1号橋	市道4003号線	RC橋	I	単純RC床版橋	重力式	—	5.40	4.00	3.70	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R9	—	・ 表面含浸塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付)	7
74	蟹田橋	市道4001号線	RC橋	Ⅲ	単純RC床版橋	重力式	—	5.50	4.60	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R9	●		
75	塩見橋	市道4051号線	RC橋	Ⅲ	単純RC床版橋	重力式	—	3.10	4.80	4.00	不明	不明	不明	R3	I	R9	●		
76	宮ノ脇橋	市道4006号線	RC橋	—	単純RCT桁橋	バイル ベント 式	—	6.00	3.20	2.90	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工	12
77	久保橋	市道4032号線	RC橋	Ⅱ	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.30	5.80	5.70	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
78	島田橋	市道4038号線	RC橋	I	ボックスカルバート	RC側壁	—	7.00	5.00	4.00	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
79	3号小原橋	市道5032号線	RC橋	—	単純RCT桁橋	重力式	—	5.00	2.10	2.10	不明	不明	不明	R3	Ⅱ	R9	●		
80	2号小原橋	市道5032号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	3.70	2.80	2.80	不明	不明	不明	R4	Ⅱ	R9	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	3.3
81	谷藤原2号橋	市道5030号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	2.60	3.60	2.50	不明	不明	不明	R4	Ⅱ	R9	—	・ かため太郎 スプレー散布	0.3
82	七曲橋	市道7052号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	10.30	6.00	5.00	1990	1993	29	R4	I	R9	●		
83	和田前橋	市道7038号線	鋼橋	—	単純H型钢桁橋	逆T式	—	3.70	3.65	3.30	1950	1959	63	R4	Ⅲ	R9	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗装塗装工(Rc-I) ・ 支保防錆工 (Rc-I) or (Rc-Ⅲ) ・ 当て板補修工 または主桁切断工	149
84	堰面橋	市道5014号線	RC橋	—	単純RC床版橋	重力式	—	3.10	5.00	4.70	不明	不明	不明	R4	Ⅱ	R9	●		
85	神田橋	市道5009号線	RC橋	Ⅱ	単純RC床版橋	重力式	—	3.10	4.00	3.70	不明	不明	不明	R4	I	R9	●		
86	巴橋	市道5002号線	石橋	—	石積アーチ橋	石積	—	12.50	3.70	2.90	1900	1906	116	R4	I	R8	●		
87	藤ノ木橋	市道2106号線	RC橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.00	9.20	9.20	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工	11

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害 対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
88	やがら橋	市道2057号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	5.30	5.80	5.20	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 水切り設置工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	207
89	白沼橋	市道2054号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	8.40	5.80	5.20	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 舗装打換え橋面防水工 含む ・ ボルト復旧工 ・ 排水管取付工	346
90	中芝橋	市道3016号線	R C橋	Ⅲ	単純R C中実床版橋	重力式	—	5.40	39.10	9.50	1960	1961	61	R1	Ⅲ	R7	●		
91	特老橋	市道1160号線	R C橋	—	ボックスカルバート	R C側壁	—	2.50	6.10	6.10	不明	不明	不明	R1	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ クラック処理工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む ・ 目地取替工	299
92	五反田橋	市道8030号線	R C橋	—	ボックスカルバート	R C側壁	—	3.00	8.50	6.60	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
93	川田橋	市道2132号線	R C橋	—	ボックスカルバート	R C側壁	—	2.00	8.20	7.60	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
94	下中川橋	市道8021号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	5.30	6.73	6.10	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
95	榎坪橋	市道9048号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	5.30	5.82	5.20	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
96	切道橋	市道9035号線	R C橋	—	ボックスカルバート	R C側壁	—	2.00	8.31	7.70	不明	不明	不明	R1	I	R7	●		
97	道原橋	市道9037号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	7.40	5.10	4.50	1970	1977	45	R2	I	R7	●		
98	水玉橋	市道9046号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	5.30	5.60	5.00	1970	1979	43	R2	I	R7	●		
99	権源橋	市道9024号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	7.40	5.10	4.50	1970	1977	45	R2	I	R7	●		
100	小網橋	市道9007号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	パイル ベント 式	—	8.40	5.83	5.20	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R7	—	・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	363

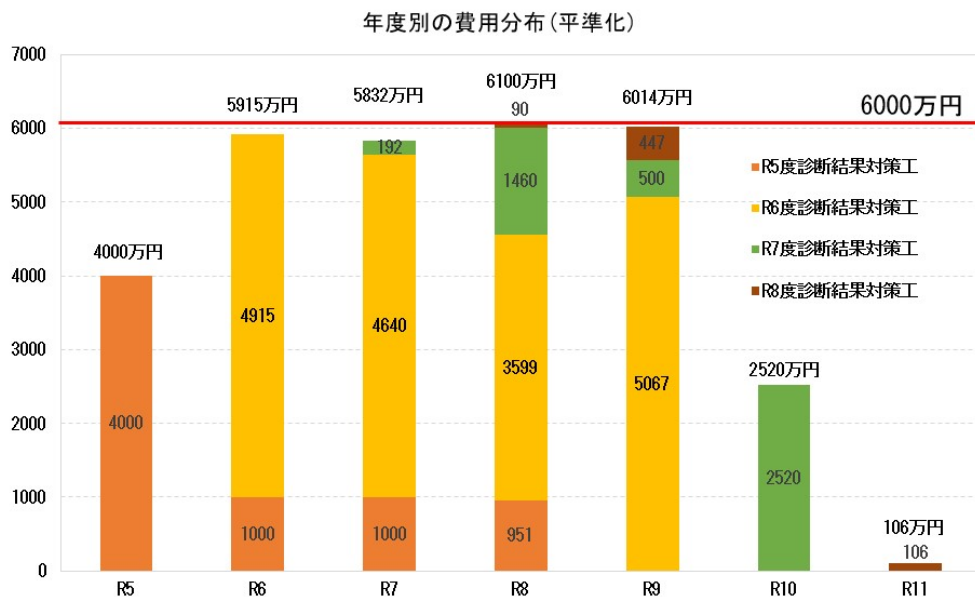
No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
101	大平橋	市道9016号線	R C 橋	—	ボックスカルバート	R C 側壁	—	4.50	13.80	12.80	1980	1988	34	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 舗装打換え橋面防水工含む	257
102	岩ヶ崎橋	市道8029号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	パイル ベント 式	—	7.30	5.60	5.00	1970	1978	44	R2	I	R7	●		
103	竹原橋	市道9043号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C T 桁橋	パイル ベント 式	—	12.70	8.00	7.00	1970	1979	43	R2	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅰ) ・ 水切り設置工	124
104	山王橋	市道9018号線	R C 橋	—	単純プレテンション P C T 桁橋	パイル ベント 式	—	12.60	7.70	7.00	1980	1981	41	R2	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工 ・ 排水管取付工	97
105	越沢橋	市道8020号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	4.80	6.02	5.60	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付)	18
106	境橋	市道1034号線	R C 橋	—	単純 R C 床版橋	重力式	—	6.10	8.10	7.50	1930	1939	83	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	24
107	島原橋	市道1053号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	重力式	—	11.20	6.20	5.00	不明	不明	不明	R2	I	R7	●		
108	大浜橋	市道342号線	鋼 橋 + R C 橋	Ⅲ	単純鋼板桁橋 + 単純 R C 床版	重力式	—	4.10	9.60	9.00	1930	1937	85	R2	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 支承防錆工 (Rc-Ⅰ) or (Rc-Ⅲ)	893
109	中ノ橋	市道144号線	木 橋	—	連続木桁橋	重力式	鋼製	11.00	2.60	2.20	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R7	—	・ 床版取替工(木橋)	1242
110	関原橋	市道7022号線	鋼 橋	—	単純鋼板桁橋	重力式	—	7.10	5.55	5.00	1960	1962	60	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	203

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
111	鎌田橋	市道7020号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	重力式	—	14.40	8.20	7.00	1980	1985	37	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ ゴム劣化取替工 ・ バックアップ材交換工	343
112	東橋	市道183号線	鋼 橋	—	単純鋼鈑桁橋	逆 T 式	—	13.10	4.54	4.00	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 水切り設置工 ・ 支承防錆工 (Rc-I) or (Rc-Ⅲ) ・ 当て板補修工 または主桁切断工	231
113	関面橋	市道7027号線	R C橋	—	ボックスカルバート	Rc側壁	—	5.00	6.13	4.90	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 水切り設置工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	306
114	田中橋	市道7025号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	逆 T 式	—	9.90	6.00	5.00	1980	1986	36	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	156
115	天神橋	市道289号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	逆 T 式	—	14.00	7.00	6.00	1980	1982	40	R2	I	R7	—	・ 排水管取付工	536
116	香2号橋	市道4050号線	R C橋	Ⅲ	単純 R C 床版橋	重力式	—	5.30	5.90	5.50	1930	1930	92	R2	Ⅲ	R7	—	・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 表面含浸塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付)	2029
117	見物橋	市道4052号線	R C橋	Ⅲ	単純 R C T 桁橋	逆 T 式	—	9.20	6.00	5.60	1920	1929	93	R2	Ⅱ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	121
118	根本橋	市道5025号線	R C橋	—	ボックスカルバート	Rc側壁	—	2.40	4.30	4.30	1960	1961	61	R2	Ⅲ	R7	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 部分舗装打換え工	11
119	坂井橋	市道5025号線	R C橋	—	単純 R C アーチ橋	—	—	8.50	5.40	3.30	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	322
120	小原橋	市道5025号線	R C橋	—	単純 R C 床版橋	逆 T 式	—	8.10	5.90	5.30	1950	1959	63	R2	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ注入工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 部分舗装打換え工 ・ 排水管取付工	133
121	布沼橋	市道5025号線	R C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	逆 T 式	—	6.30	7.00	6.40	不明	不明	不明	R2	I	R8	—	・ 塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	219

No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
122	照尾橋	市道276号線	R C 橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	2.50	7.53	6.70	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	114
123	洲ノ宮橋	市道5027号線	R C 橋	—	ボックスカルバート	RC側壁	—	3.40	7.00	7.00	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	449
124	養老橋	市道276号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	重力式	—	6.00	5.80	5.00	1970	1979	43	R2	Ⅱ	R8	—	・ 排水管取付工	71
125	佐野橋2号	市道5021号線	R C 橋	—	単純R C T 桁橋	重力式	—	5.50	12.50	11.90	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工	57
126	佐野橋	市道5019号線	R C 橋	—	パイプカルバート	—	—	6.60	5.00	4.00	不明	不明	不明	R2	I	R8	●		
127	佐野橋1号	市道5020号線	R C 橋	—	単純R C T 桁橋	逆T式	—	5.20	10.00	9.00	不明	不明	不明	R2	Ⅲ	R8	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 当て板補修工 または主桁切断工	2640
128	神布橋	市道5025号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	逆T式	—	6.30	7.16	6.30	1970	1970	52	R2	I	R8	●		
129	相浜橋	市道6001号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	逆T式	—	9.50	4.75	4.00	1960	1965	57	R2	Ⅱ	R7	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ ひび割れ注入工 ・ ひび割れ充填工 ・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 水切り設置工 ・ 舗装打換え橋面防水工 含む	144
130	宮川橋	市道5011号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	逆T式	—	13.00	6.20	5.00	1980	1981	41	R2	I	R8	—	・ 排水管取付工	147
131	小久保橋	市道5010号線	R C 橋	—	単純R C 床版橋	重力式	—	4.50	6.20	5.00	不明	不明	不明	R2	I	R8	—	・ ひび割れ樹脂塗布工 ・ クラック処理工	310
132	小塚橋	市道5018号線	P C 橋	—	単純プレテンション P C 床版橋	逆T式	—	10.00	6.20	5.00	1980	1987	35	R2	I	R8	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 排水管取付工	155
133	上の橋	市道7033号線	鋼 橋	—	単純鋼板桁橋	逆T式	—	10.00	4.83	4.00	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ 断面修復工(左官) または(吹付) ・ 表面含浸塗布工 ・ 塗膜塗装工(Rc-Ⅲ) ・ 支保防錆工 (Rc-I) or (Rc-Ⅲ)	1519

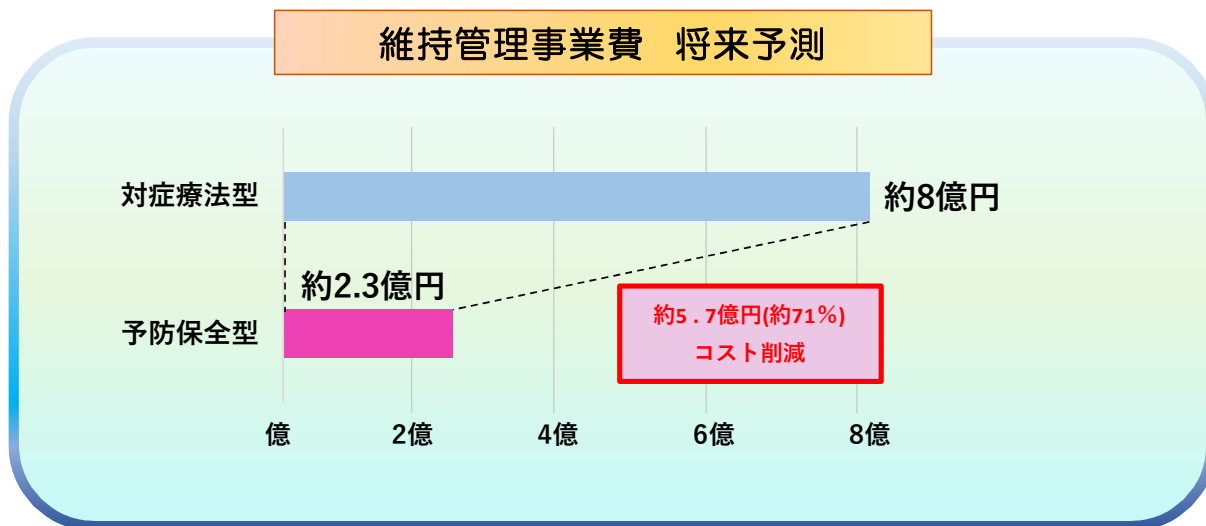
No.	橋梁名	路線名称	橋種	塩害対策区分	構造形式① (上部工)	構造形式② (橋台)	構造形式③ (橋脚)	橋長 (m)	幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年代 (年代)	架設年次 (年)	橋齢 (年)	点検年次 (年)	直近における点検結果 (健全性)	次回点検年次 (年)	処置不要	主な補修内容	補修費用 (万円)
134	山下橋	市道7034号線	鋼橋	—	単純鋼板桁橋	重力式	—	12.10	3.50	3.00	1960	1966	56	R2	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅰ) ・支承防錆工 (Rc-Ⅰ) or (Rc-Ⅲ)	131
135	塩井戸橋	市道7033号線	石橋	—	石積アーチ橋	石積	—	10.30	2.80	2.30	不明	不明	不明	R2	Ⅱ	R8	—	・ひび割れ充填工 ・断面修復工(左官) または(吹付)	6.9
136	境橋	市道7052号線	鋼橋	—	単純鋼板桁橋	逆丁式	—	14.00	4.30	3.50	1990	1990	32	R2	Ⅱ	R8	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅰ) ・ゴム劣化取替工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ) ・支承防錆工 (Rc-Ⅰ) or (Rc-Ⅲ)	400
137	1号志みず橋	市道9044号線	R C橋	—	単純R C床版橋	重力式	—	3.40	5.10	4.20	不明	不明	不明	R3	Ⅰ	R9	—	・塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	35
138	2号志みず橋	市道9044号線	R C橋	—	単純R C床版橋	重力式	—	3.60	5.10	4.70	不明	不明	不明	R3	Ⅰ	R9	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・塗替塗装工(Rc-Ⅲ)	186
139	第2布沼橋	市道5041号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	重力式	—	8.00	7.05	6.50	不明	不明	不明	R3	Ⅰ	R9	—	・断面修復工(左官) または(吹付) ・表面含浸塗布工 ・舗装打換え橋面防水工 含む	14
140	東橋	市道7053号線	P C橋	—	単純プレテンション P C床版橋	逆丁式	—	11.70	7.20	6.00	2000	2006	16	R4	Ⅰ	R8	●		

3.2 中期計画



3.3 長期計画

R1～R4年度の定期点検調書を基に、今後50年間の橋梁の維持管理に要する費用を試算した結果、従来の基本方針である「対症療法的な維持管理」で実施した場合、総額8億円になる。また、今回の基本方針である「予防保全型の維持管理」とした場合は総額2.3億円になる。よって、5.7億円のコスト削減が期待できます。



4. 長寿命化修繕計画による効果

4.1 橋梁の安全性の確保

橋梁がひどく傷む前に補修することにより、従来よりも橋梁が健全な状態で保たれることとなりますので、長期にわたって安全性が確保でき、利便性を維持できます。

4.2 補修費用の平準化

適切な時期に補修を行うことが理想ですが、補修が一時期に集中してしまいますと、財政的に負担が大きく、実現が困難となります。

したがって、優先順位を設定し、実施可能な補修計画となるよう、補修費用を平準化します。

5. 計画策定担当部署

館山市 建設環境部 建設課 建設係 TEL.0470-22-3636